



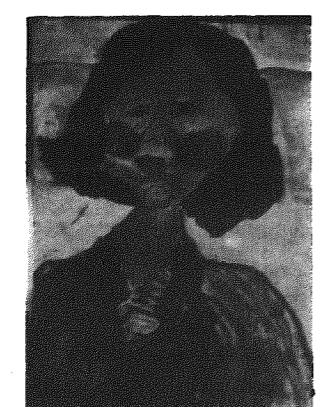
県教育委員会は、青少年の社会教育活動を促進しようと高校生を対象に、去る八月一日から五日まで新潟・北海道間の海上研修「青少年海の集い」を開催。本村から中川憲彦君(小杉・向陽高校一年生)が参加しました。

彦君(小杉・向陽高校一年生)が参加しました。一行七十八名は、一日新潟港を出発。船の中で話し合いで飯野美佳子さんが大会タイマークリエーションを行なつたり、札幌市の青少年会館でリーダーとしての必要な知識や技術、地域活動のあり方などを学習しました。また、空沼岳の登山や、支笏湖ハイキングなどをして楽しみ、五日新潟に帰港しました。

中川憲彦君が参加

…青少年海の集い…

各地の人たちと



2年
中村かづみくん

「うんどう会」

△評△

友だちになれて最高

ことに注意をするように努め

ます。

その結果「要精密検査」の

人も増加していますが、「がん

んである」ときめつけること

は早計です。

がんが見つかるのは、極め

て少く、精密検査をうけた二

回月は「がん征圧月間」

が悪い」といつて、

病院で精密検査をう

けたら、がんが発見さ

れことが多いです。

心臓病は、国、県と異なっ

て減少の方向にあります。

問題のがんによる死亡は、

本村でも第二位となっており

年によって増減があるもの

の、年々十五人前後の死亡が

あります。

本村の場合は、常に死亡の

一位をしめている脳卒中は、

増減の波があるものの全体的

さしをみせています。

本村の場合は、常に死亡の

一位をしめている脳卒中は、